

ぱれっと設立30周年記念イベント

『ぱれコレ2012～融合と創造～』始動！

ぱれっとは、1983年の設立から今日まで、既存の制度やサービスにとらわれることなく、独創的なアイデアと実践を通して、福祉業界に、そして社会に「発想の転換」を打ち出し続けてきました。そして今回、設立30周年を迎えるぱれっとから社会に向けて、「新しい社会の創造」というメッセージを発信することを目的とし、2012年7月29日(日)日本アムウェイ合同会社のホールにて、障害のある人とない人、専門家や学生、企業など様々な人が融合し共に創り上げるイベント、「ぱれコレ2012～融合と創造～」を開催することを決定しました。

イベントのコンセプトの話し合い

今回のイベントのコンセプトを決めるにあたり、次世代を担うスタッフ自身が、これからの未来どんな社会を築いていきたいのか、そしてどんなメッセージを伝えたいのか、スタッフ一人ひとりが考え、1ヵ月以上かけてコンセプトについて話し合い、下記の内容にまとまりました。

●私達が目指す社会とは・・・

障害者も社会を構成する一員であるというインクルーシブな社会を前提とし、障害の有無に関わらず、尊重し受け入れられ、全ての人が安心して暮らせる社会。そして、誰もが自分の意志で自分の人生を決められるチャンス、選択肢がある社会。そんな社会の実現のために、私達は多くの人達と「目指す社会」を共有し、つながりを作り、活動を継続していきます。決して「障害者のため」ではなく、「障害者と共に」社会問題や地域課題に対し、同じ社会の一員として共に新しい社会を創り上げていくことを目指しています。

●当日の企画内容の3本柱**①共に創り上げる**

障害者や専門家や学生等、様々な人達と共にステージを創り上げていきます。違う色と色とが組み合わせあって新しい色が生み出される「ぱれっと」の名前の通り、当日は、人と人との結びつきから生まれる無限の可能性にワクワクし、未来を共に思い描

く、そんな1日にしていきます。

②体感型イベント

会場にいる全員が一体となって楽しむ体感型のプログラムを行ないます。そのプログラムを通して、様々な人が融合し構成されている「ぱれっとが目指す社会」を体感できる1日にしていきます。

③想像を超えたパフォーマンス

様々な個性が融合し創り上げられるパフォーマンスを通し、自由に表現することの楽しさと感動、人の可能性や個々の違いと魅力を知る機会にします。

実行委員会の様子

現在、月に1度の全体ミーティングの他、「企画」、「資金調達」、「広報」という3つのチームに分かれ、チームごとに打ち合わせを進めています。実行委員メンバーは、ぱれっとのスタッフだけではなく、前回の「ぱれコレ2010」の協力者や、たまり場のボランティア、そしてそれ以外にも新たに加わったメンバーがおり、音楽、イベント、地域づくり、美容など、様々なジャンルで活躍している方達と共に、話し合いを進めています。次回は、各チームの実行委員の紹介をしていきます。

「ぱれコレ2012」出演者、募集開始！

「ぱれコレ2012」の出演希望者の募集を開始しました！詳細は、同封のチラシにて！

ぱれっと30周年イベント実行委員長
たまり場ぱれっと職員 左右木 歩